

## 当院の局所陰圧閉鎖療法について

小島 正裕

(摂津ひかり病院)

---

局所陰圧閉鎖療法とは、密閉した創傷を吸引して陰圧状態に保ち、創傷の治癒を早める保存的治療法です。欧米では約10年以上前より新しい概念の治療法として医療に導入され、これまでに数多くの治療がなされています。日本においては、2010年4月より厚生労働省の認可を経て保険適応になり、この治療法が導入できるようになりました。

従来の植皮や皮弁術などの手術療法や、軟膏・湿潤療法などと比較しても、この治療法による患者の長所が多く、身体的負担の少ない治療法であります。

当院でも2010年4月以降現在まで、この治療法を導入し治療を行っています。その詳細と治療成績について報告いたします。